



# すてっぴ

**アスカーラとは** 大野城まどかぴあ男女平等推進センターは、平成 25 年 4 月 6 日(土)のリニューアルオープンに伴い、愛称を募集しました。アス+スカーラの造語で、アスは明日・未来の意味で、スカーラはイタリア語で、階段やはしごの意味。明日に向かって、みんなで 1 歩ずつ階段を上がっていくように男女平等を推進していきましょうという意味です。これからは、アスカーラと呼んでください。



たくさんのご来場、ありがとうございました！  
アスカーラまつり ~H27・4月4日~



## ▼CONTENTS▼

- ・事業レポート「女性起業セミナー」「第 19 回大野城男女共生フォーラム」
- ・アスカーラ 講座・イベント案内
- ・キッズルームでこんにちは
- ・ご存知ですか？「大野城市男女共同参画条例」
- ・新任職員紹介
- ・相談室のご案内
- ・ひとりごと
- ・今月のアスカーラ

## 女性のための起業支援セミナー 第1回

日にち:2月21日(土)

講師:永山佳代さん(ツリー・オブワン代表)

西岡隆さん(中小企業診断士)

松井利行さん(日本政策金融公庫福岡支店国民生活事業融資第3課課長)

林田スマ(大野城まどかぴあ館長)

# ウーマノミクスは進化する

♪～サラリーマンは気楽な稼業と来たもんだ～と植木等の「スーダラ節」に続く第二弾「サラリーマンどんと節」の中で歌われたのは1962年、団塊の世代は義務教育の真只中にいた。その後何十年に亘って一億総中流のモデルは、団地住まいのサラリーマン家庭であり続けた。不公正税制を揶揄したクロヨンやトローサーサンピンの言葉が巷で飛び交っても、なぜ宮仕えの構図が社会を席卷していたか。確かに気楽な稼業ではあったのだろう。時は移って今、労働力不足と言われながら、意に沿わぬ職場とのミスマッチで就活続行の求職者は後を絶たない。やりたいことで生計を立てる…アベノミクス成長戦略の秘策「女性の活躍推進」を追い風に、女性たちの関心は起業に向かう。

2週間続けての土曜日(午前2時間+午後2時間)のセミナーにも、25名(創業して3年以内の2名を含む)の応募があった。融資や補助金の具体策期待の実践派もいれば、参加者とのネットワーク作りに重きを置く向きもあって多様。が、受講料2000円を投じての参加には各人の意気込みが侮れない。

イントロダクションには、林田スマ館長からのメッセ



**自分の問題意識を社会に問いかける。フリーペーパーに思いを込めて…永山さん**

ージとして「わたしらしく輝いて働くということ」の熱弁が30分。生活者の視点を持つ女性こそ起業向きだと力説した。次に、フリーペーパー「ラ・シゴージュ」の編集長・永山佳代さんから福岡市男女共同参画推進センターアミカス企業支援セミナー受講と起業

体験を伺った。レジュメと共に配られた近々の冊子2部からも、「妊娠・出産」「子育て」「ワークライフバ

ランス」の三本を柱とする編集者の問題認識や思いは明確だ。やりたいことを絞り込むために自分と向き合う作業は不可欠である。

お昼を挟んで、「『起業の準備と心構え』～安心してスタートを切るために～」と「『起業のための資金調達』～融資、

補助金の制度を学ぶ～」が続いて、最後に交流会1時間を配した長丁場となった。中小企業診断士の西岡さんがいみじくも言った「起業はネットワーク、

即ち人脈です」の布石となっただろうか。日を改めた第2回では、公認会計士による税金のいろは&社会保険労務士による雇用関連の助成金の説明等が伝授された。



**起業の心構えから、ビジネスプランまで。「ノウハウの宝庫」の西岡さんのお話を受講生のメモを取る手も走ります**



**交流会にて～情報交換は大事です！  
同じ志を持つ者同士、話は尽きません**

社会構造の変革期にあって、気楽な稼業で思考停止はいかにも不味い。今を見る目・未来を見る目を育てずして、真面目にこつこつとやってさえいれば報われると高を括るのは責任放棄に繋がりがかねない。起業を取り巻く制度から社会の仕組みや問題点を掘り起し次の一手を探ってこそその※ウーマノミクスである。

(情報サポーター 山口 郁子)

### ※ウーマノミクス

women(女性)とeconomics(経済)を組み合わせた造語。就業する女性が増えることによって、企業活動の活性化や消費の拡大といった効果が表れ、社会や経済が活性化するという考え方。

(デジタル大辞泉より)

# アスカーラ主催講座のご案内

新緑がまぶしい季節になりました。新年度が始まって1カ月。新しい学校や会社、地域にはもう慣れましたか？朝起きる時間が変わって大変な人もいらっしゃるのでは？あなたもアスカーラで素敵な「はじめまして」を見つけてみませんか！



## ★「情報サポーター養成講座」開講せまる★

①5月29日 ②6月5日 ③6月12日 ④6月19日

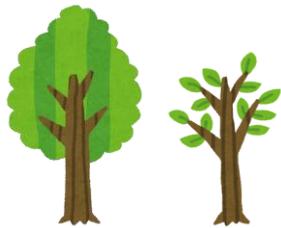
全回 10:00~12:00 / 金曜日 / 303会議室 (まどかぴあ3階)  
詳しくは、HP・チラシをご覧ください！



## あなたとわたしのための元気塾



日時・会場	内容	講師とテーマ
① 6/6 (土) ② 7/4 (土) ③ 8/1 (土) ④ 9/5 (土) ⑤ 10/3 (土) 303 会議室 (3 階) 10:00~12:00	誰もがのびやかに生き生きと暮らす社会づくりに向けて学ぶ講座です。男女共同参画をいろんな視点から学んで心のエネルギーを満タンにしましょう！ 必要なのは『好奇心』と『学ぶキモチ』だけ。お友達やご家族とお気軽にご参加ください！ ※1回ごとの参加も可能です 受講料：無料 定員：40名	①「困難を抱えた子供への理解と支援」 講師：土井高德さん (土井ホーム 代表) ②「もう専業主婦にはなれない。 ~変わりはじめた結婚のカタチ~」 講師：雁瀬腕子さん (ワークライフバランス研究所代表) ③「世界の事例から学ぼう!男女共同参画」 講師：吉崎邦子さん (福岡女子大学名誉教授) ④「メディア×子ども×ジェンダー」 講師：古野陽一さん (NPO 法人子どもとメディア専務理事) ⑤「自分らしく生きる~仕事と育児のバランス~」 講師：小津智一さん (NPO 法人ファザリング・ジャパン九州代表)



## 大野城パパ大学~研究テーマ『パパの育児力UP』~



① 6/27 (土) 304 会議室 (3 階) ② 7/25 (土) 多目的ホール (1 階) ③ 8/22 (土) ④ 9/26 (土) 301 会議室 (3 階) 10:00~12:00 ②のみ 13:30~15:30	「育児はママ任せだから…」のこれからパパや「もっと子育てのことが知りたい」の張り切りパパに贈る「がんばれパパ応援講座」。パパの育児参加で家族みんなが HAPPY! イクメンをめざすなら、このチャンスは見逃せないぞ。レッツ→パパ大学 受講料：無料 定員：30名 対象：パパ・ママ/スレパパ・ママ ※1回ごとの受講も可能です ※全講座受講者には卒業証書授与	①「パパの写真はスロ級だ!」※カメラ持参 講師：金井崇さん (トータルデザインプロフェッショナル代表) ②「パパ出番ですよ!」 講師：谷口忠さん (NPO 法人ファザリング・ジャパン九州理事) ③「パパママ LOVE× 2 大作戦」 講師：吉村伊織さん (WACS 代表) ④「育児が仕事のスキルを磨く!」 講師：山根佑介さん (パパママちかっば応援団代表)
--	--	---



### 講座、イベント等のお申し込み・お問い合わせは

#### ★男女平等推進センター アスカーラ★

〒816-0934 大野城市曙町 2 丁目 3 番 1 号

TEL (092) 586-4030 FAX (092) 586-4031

ホームページ <http://www.madokapia.or.jp/>

開館日時/月曜日~金曜日 9時~19時 土・日・祝日 9時~17時

閉館日/第1・3水曜日 年末年始/12月28日~1月4日

右下のマークのある講座・イベントは託児が利用できます。

開催日の1週間前までにお申し込みください。

・1人1回 300円

・10か月~

小学校就学前まで





キッズルームで  
★こんにちは★

<利用時間>  
10:00~15:00  
<場所>  
まどかぴあ3階

※予約はいりません  
※参加料は無料です  
※未就学児が対象です

## ☀️-今月のお楽しみ情報-☀️

○5月5、12、19、26日(火)10:30~  
担当:おひざでだっこ  
「おはなしのへや」  
びよびよ(妊娠中・0歳児)第1・3火曜  
よちよち(1・2歳児) 第2・4火曜

○5月27日(水)10:30~  
担当:大野城市地域貸出文庫連絡協議会

※毎週木曜日10:30~12:00は、まどか  
ぴあの託児でおなじみの託児サポーター  
“ママ・ポケット”の見守りがあります。  
ゆっくり子どもさんと遊ぶ時間を楽しんで  
ください。

## 今月の元気キッス!



ゆうたくんは、もうすぐ3歳。お母さんと遊  
びに来てくれました。電車が大好きで、今  
日も上手に線路をつないで『出発進行~  
♪がったんこ』。もちろん乗るのも絵本を  
見るのも大好き! 今日  
も楽しく遊んでね。



## わたしも あなたも みんなが輝くために!

大野城市は、県下に先駆けて平成9年「男女共同参画都市宣言」を行  
い、男女共同参画社会の形成をめざしてきました。が、性別による人権  
侵害や固定的役割分担意識が、社会の様々な分野で根強く残っていま  
す。これらを解消し、参画社会の実現のために、大野城市では、平成18  
年4月「大野城市男女共同参画条例」を施行し、下記の8つの基本的な  
考え方を基に男女共同参画のまちづくりをすすめています。男女平等推  
進センターは市の施策を推進する拠点施設として様々な講座やイベン  
トを開催し、男女共同参画社会の形成をめざしています。

国際社会との協調	性に基づく 人権侵害の根絶	健康で安全な生活を 営む権利の尊重	教育の場における 男女共同参画の推進	家庭生活と他の活動 との両立	制作や方針の立案と 決定への参画	社会における 制度や慣行について の配慮	男女の人権の尊重
----------	------------------	----------------------	-----------------------	-------------------	---------------------	----------------------------	----------

★男女共同参画条例制定記念講演会は、5月23日(土)13:30から開催します。詳細はチラシをどうぞ★

## 男女平等推進センターの新しい仲間を紹介します



男女平等推進センター  
アスカラ所長  
白水 紹子

4月1日から男女平等推進センター所長に就任  
いたしました白水(しろうず)と申します。

永らく教育の現場で情熱をもって仕事に取り  
組んでまいりました。今後は、男女が共に支え合  
いながら、住みやすい心豊かな地域社会を作  
って行くため、男女共同参画の取り組みを進  
めていきたいと思っております。センター  
では、いろいろな講座やイベント等を開催  
しています。性別・年齢に関わらずどなた  
でもお気軽にご参加いただきますよう、  
よろしくお願ひ申し上げます。



男女平等推進センター職員  
浅田 慶子(あさだけいこ)

4月1日よりお世話にな  
っております。不慣れな  
ことが多いですが、皆さま  
のお手伝いができるよう  
がんばりますので、よろ  
しくお願ひします。

## 第19回大野城男女共生フォーラム

輝き はばたく！明日へつなぐ

日にち:3月7日(土)

### ●講演「マスメディアと男女共同参画」

講師:阪井 俊文さん(九州女子大学等非常勤講師)

### ●パネルディスカッション

古山 和子さん(シネマコーディネーター)

安田 瑞代さん(RKB 毎日放送コンテンツ制作部長)

福田 典子さん(RKB 毎日放送アナウンサー)

コメンテーター 阪井 俊文さん

コーディネーター 林田 スマ(まどかぴあ館長)

## マスメディアとは・・・

★送り手(生産者)と受け手(消費者)が固定された、大衆に向けて一方的に情報がもたらされる営み

★社会において、主流となる価値観や規範を作り出す、あるいは強化し定着させるような影響力・権力を有している。流行現象を生み出す

故にマスメディアはジェンダー(社会・文化的に作られた性別)に含まれる様々な要素、即ち性別役割やステレオタイプの男性観・女性観、男女の地位・勢力関係などを生み出す存在、あるいは既に存在するジェンダーを強化する機能を持っている。よってマスメディアは、ジェンダー学やフェミニズムにおいて、古くから研究対象、あるいは批判の対象とされてきた。ちなみにマスメディアにおけるジェンダー表現は下記のとおり5つに分類ができる。

<第1> 「性差別表現」

<第2> 「性別役割固定表現」

<第3> 「性の商品化表現」

<第4> 「男女の差異に関する疑似科学言説」

<第5> 「女子力の獲得を要求する表現」

第4、第5のジェンダー表現においては、民放はもとよりNHKでもそのような番組を放送しているという事実がある。マスメディアの制作現場において活躍する女性が増えることで、こうした問題に敏感になり問題表現が減少することができるのだろうか？

## メディアリテラシーという視点

メディアリテラシーとは、<メディアによってもたらされる情報を批判的に読み解き、情報の信憑性を的確に判断し、有効に利用するための能力>のことである。メディアのあり方は多様化し、その構造は複雑化しているが、日本ではメディアリテラシー教育がほとんど行われていない。これでメディアに振り回されている

多くの国民の状況は改善されるのか。メディアに対する(批判的な)見方をメディア自身が教示することができるのだろうか？

## 世代に渡る女性アナウンサーの思い

70代の古山和子さん、60代の林田スマ館長、50代の安田瑞代さん、20代の福田典子さんはその世代の代表的なRKBのアナウンサー。古山さん、安田さんは結婚・出産・子育てをしながら仕事を継続。林田館長は24歳で結婚退社し、時を経て放送業界に復帰。入社2年目の福田さんは、毎日スポーツ番組で活躍中。古山さんの時代は「女にニュースは読ません」が当然。産前産後6週間の復帰は辛かったと懐古。林田館長の時代は、結婚適齢期と言われていた20代で寿退社をすることを良しとする環境。安田さんの時代でも女性はニュースを読ませてもらえず、CMやお天気15秒間を担当。産前産後は8週間で夫や両親にサポートしてもらった。やれるところまでやろうと今日まで頑張っている。今は、番組制作もさせてもらえるし、部長職にも就いている。福田さんは、かつては女性ができなかった、スポーツの現場で頑張っている。今、RKBは結婚しても働きやすい職場になっているようだ。これからの女性アナウンサーには、もっともっと活躍が期待できる。



## 良い番組を作るには

最近テレビ番組が面白くないと言われる。作る側の責任は言うまでもないが、私たち視聴者にもその原因の一端はある。テレビは視聴率を取らないとスポンサーが付かない。だからこそ、視聴者の意見は重要だ。良い番組を希望するなら、良い視聴者にならなければならないと思った。余談だが、パネリストのみなさんはさすがにプロだ。時間の都合で早口にならざるを得なかったが、きちんと言葉が耳に入ってきた。林田館長や安田さんの若い頃は、番組が終わってアナウンス室に戻るのが怖かったとの事。先輩の厳しいダメ出しがあったそうだ。彼女たちの現在を支える『たゆまぬ努力』の原点を感じた。(情報サポーター ちびママ)

# 5月の男女平等推進センター



相談のご予約・お問合せは・・・  
☎092-586-4035

日	曜	予	定
1	金	ハ°ハ°・ママのための読書タイム	
2	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム	
3	日		
4	月		
5	火		
6	水		
7	木	休館日	
8	金	ハ°ハ°・ママのための読書タイム 本気で再就職パソコン講座④	
9	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム	
10	日		
11	月	託児サポーター定例会 本気で再就職パソコン講座⑤	
12	火	啓発サポーター定例会 カラーコーディネーター3級⑤ 本気で再就職パソコン講座⑥	
13	水	託児サポーター定例会	
14	木	ヘルシーエクササイズ⑥	
15	金	ハ°ハ°・ママのための読書タイム	
16	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム	
17	日		
18	月	本気で再就職パソコン講座⑦	
19	火	カラーコーディネーター3級⑥ 本気で再就職パソコン講座⑧ 情報サポーター編集会議	
20	水	休館日	
21	木	ヘルシーエクササイズ⑦ 本気で再就職パソコン講座⑨	
22	金	ハ°ハ°・ママのための読書タイム	
23	土	ハ°ハ°・ママのための読書タイム 男女共同参画条例制定記念講演会	
24	日		
25	月	本気で再就職パソコン講座⑩	
26	火	カラーコーディネーター3級⑦ 本気で再就職パソコン講座⑪	
27	水		
28	木	ヘルシーエクササイズ⑧	
29	金	情報サポーター養成講座①	
30	土		
31	日		

## ☆大野城まどかぴあ 相談室のご案内☆

全て相談は無料です。

まずはお電話でお問い合わせください。

### ■総合相談■ 月曜～金曜 9時～17時

※土・日・祝日と休館日はお休みです。

面接相談（要予約）と電話相談ができます。

### ■臨床心理士による相談■ 火曜・木曜 月4回

面接、電話相談。予約してください。

生き方、夫婦・親子関係、対人関係、仕事のこと、DVの相談など、気持ちの整理をしませんか。

臨床心理士が相談を受けます。

<今月の相談日程>

5月12日(火)、14・21・28日(木)

### ■法律相談■ 毎月第1～4木曜日 13時～16時

面接相談のみ。予約してください。

弁護士が相談を受けます。

### ■おしごと相談■ 毎月第2水曜日 10時～12時

面接相談のみ。予約時に①か②をお申し出ください。

①男女不問：賃金未払いや雇用形態、セクハラ等仕事の事なら何でも労働相談員が受けます

②再就職を目指す子育て中などの女性：就職全般のアドバイスを就業アドバイザーが受けます

### \*ひとこと\*

追い風に乗ってメキシコシティ空港に2時間も早く着いた。ここは標高2240mの高地にあるメキシコの首都だ。その日は11月1日で死者の日という。街中は骸骨の化粧や死者のファッションに身を包んだ若者や子ども達でにぎやかだ。ホテルのロビーや街の中には祭壇がつけられ「死者のパン」という甘いパンや骸骨の形の砂糖菓子やチョコレートが供えてある。慣れない身には少し不気味だ。聞けば日本のお盆に似た行事で、1日に子どもの霊が、2日には大人の霊が、家に戻り去っていくという。ユカタン半島の突端付近にある古代都市チチェン・イツアは10～13世紀にかけて栄えたマヤ文明の遺跡だ。最高神ククルカンを祭るピラミッドは「暦のピラミッド」とも呼ばれ、階段は365段でマヤ歴の1年を表す。春分と秋分の日没時には、ククルカンの巨大蛇の影が階段に現れるように設計されていてマヤ文明が天文学や建築技術に優れていたことがわかる。紀元前2世紀頃から存在した、テオティワカン文明の巨大な太陽・月のピラミッドも歩いて登れた。よじ登るほどの巨石の階段には疲れたが、眺めは最高だった。(情報サポーター スピカ)



<編集>男女平等推進センター 情報サポーター <発行>大野城まどかぴあ男女平等推進センター アスカーラ  
〒816-0934 福岡県大野城市曙町2-3-1  
TEL/092(586)4030 FAX/092(586)4031  
相談専用電話/092(586)4035 ホームページアドレス <http://www.madokapia.or.jp/>